

平成31年度 年間授業計画

1 学年・科目・単位数

第2学年 電子製図 2単位

2 担当教員

3 教科・科目のねらい

製図に関する日本工業規格および各専門分野の製図について、基礎的な知識と技術を習得させ、製作図及び設計図などを正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。

4 年間授業計画

学期	単元 (授業内容/時間)	重点項目	評価の観点
1	○製図と規格 ○製図用器具・材料 ○文字 (10時間)	○器具の用法 ○文字の大きさ	○概念の理解や構成要素の把握の正確さ ○日常的な学習習慣の育成
	○線 ○円弧 ○平面図形 (14時間)	○実線・破線・鎖線・矢線 ○線の等分・角の等分・垂線の立て方。 ○直線と曲線のつなぎ方・多角形の作図	○概念の理解や構成要素の把握の正確さ ○日常的な学習習慣の育成
2	○投影図 ○三角法 ○寸法記入 ○電気用図記号 (14時間)	○第三角法の特徴と第一角法の対比 ○教科課題を第三角法・等角図・斜投影図を描く。	○概念の理解や構成要素の把握の正確さ。 ○日常的な学習習慣の育成
	○図面の描き方 ○電子機器の設計製図 (14時間)	○サブパネルの製図をとおして、実際の図面の製図法を取得させる	○概念の理解や構成要素の把握の正確さ。 ○日常的な学習習慣の育成
3	○電話機回路接続図 ○ラジオ受信機回路接続図 (10～18時間)	○電気用図記号の使用	○概念の理解や構成要素の把握の正確さ。 ○日常的な学習習慣の育成

5 使用教科書・副教材他

電子製図 (実教出版)、電気・電子製図練習ノート (実教出版)

6 評価方法・観点

製図作品の正確さ、丁寧さ、提出状況、出席状況・態度を総合的に点数化し、度数分布に従い5段階評価を行う

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。